



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」  
— 気付き、生かす —

# 若松中だより

千葉市立若松中学校  
校報  
第 29 号  
令和 3年 8月30日

## 前期後半戦のスタートにあたり

校長 古市 直彦

この夏休みは、オリンピック・パラリンピックにわいた夏休みでもありました。自国開催というブレッシャーの中、逆にそれを追い風としてとらえて自分の力を出し切ろうとしていたアスリートの姿には、数々の感動を感じました。

もちろん、本校生徒の総合体育大会や各種コンクール等での活躍も目を見張るものがありました。春の大会での悔しい経験を生かして力を発揮した部活動もあれば、途中まで負けていてもあきらめずに追いつき最後には逆転勝ちした部活動もありました。私もできるだけ多くの部活動の記録写真を撮りながら応援していましたが、そのがんばりには本当に胸を打たれました。結果の詳細につきましては、近日中に、校報「若松中だより」でお知らせする予定です。お楽しみに。

生徒の皆さんには、「『サイコウ』の夏休みを！」とお願いした今年の夏休みでしたが、どんな夏休みになったでしょうか。私にとっては今までの夏休みの中で、最もいろいろなことを考えて行動した「最考」「最行」の夏休みでした。

いよいよ今日から前期後半戦の学校生活が始まりました。夏休み前の放送による全校集会では、各学年の代表生徒が次のような振り返りをしてくれていました。



TOKYO 2020

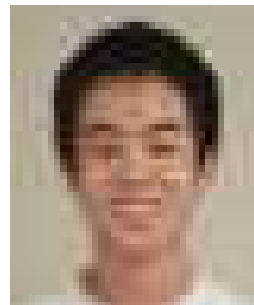


TOKYO 2020  
PARALYMPIC GAMES

私達1年生は、入学してからの3ヶ月で大きく成長しました。具体例として先日行われた6月の生徒会活動の振り返りの内容が、4月のものより細かいものになっていました。各委員会の活動もそれぞれの仕事に慣れてきており、予測して動けるようになってきました。教科係も持ち物の忘れがないように必要なものの呼びかけを徹底したり、他の教科係や専門委員と連携してミスが起きないようにしたりするなどの工夫が増えてきました。そのことが良い授業評価につながり、その勢いが、給食や清掃活動のスピーディー化にもつながったと思います。

しかし、学校生活での悪い意味での慣れもあります。ですので、常に初心を忘れず、全員がリーダーという自覚をもち、一人一人が良い集団を作ると意識で頑張っていきたいです。そして、夏休み明けも、心は一つに、ABCを大切に、更に良い学年の土台作りをしていきたいと思えます。

1学年代表 \_\_\_\_\_ くん(1-1)



2年生になり、早くも3ヶ月が経ちました。クラス替えもあり、不安もありましたが、5月に行われた体育祭では、一人一人が一生懸命に取り組み、学級の団結力が見られたと思います。

2学年では、良い点が2つありました。

1つ目は、委員会等の係活動を一生懸命やっている人が増えたということです。委員会の代表に積極的に立候補する人が増えているように思います。

2つ目は、部活動で先輩としての自覚をもち始めてきているということです。2年生になってから、私達にも後輩ができ、ついていく立場から引っ張っていく立場に変わってきました。先輩方が部活動を引退すると、私達2年生が中心となります。不安はありますが、部員と協力して部活動を盛り上げていきたいと思えます。

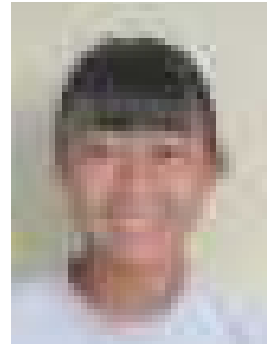
逆に課題も2つあります。

1つ目は2分前着席の時や帰りの会前に廊下にいる人が多いことです。特に帰りの会前では、昨年に比べて開始の時間が5分早まっています。チャイムが鳴る前に始められるように心がけたいです。給食コンクールを通して準備が早くなった経験を生かせば、もっとできると思えます。夏休み明けからは、時間に対する意識を高めていきたいです。

2つ目は、教室や廊下での過ごし方です。感染症のこともあり、室内での密が気になります。一人一人が他人を思いやり、ソーシャルディスタンスを保つことが大切です。ルールをしっかりと守っている人が、安心して学校生活を送れるようにしていきたいです。

夏休み明けはすぐに定期テストもあり大変ですが、学習の時間をしっかり確保して、計画的に努力していきたいとおもいます。また、生徒会活動や部活動など、2年生が学校の中心となっていくので、一生懸命頑張りたいと思えます。

2学年代表 \_\_\_\_\_ さん(2-2)

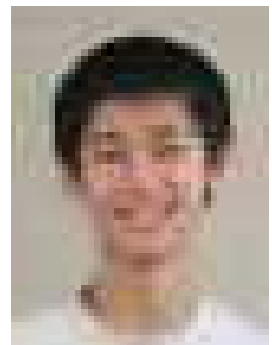


僕が3ヶ月間この学年にいて気付いたことは、どのクラスも個性豊かで、クラス間の仲が良いということです。6月の体育祭では、各クラスが全力を出し切り、3年生らしい振る舞いができたと思えます。今後の合唱コンクールや修学旅行の準備も、きちんとできていることでしょう。

ただ、1・2年の時とは違う、中学校生活最後のものとなります。だからこそ、最後に向けて本気で取り組んでいきましょう。

受験までもう6ヶ月を切っています。夏休みに部活動で培った集中力を生かして勉強に打ち込み、夏休み明けに良い雰囲気スタートできるように、みんなで「一致暖結」できるように頑張りましょう。

3学年代表 \_\_\_\_\_ くん(3-5)



ひとりひとりが、自分はどうすべきなのかに気付き、生かしながら学校生活を送っていってくれることを願っています。まだまだ暑い日も、コロナ禍も続きそうです。できる限りの対策を講じながら、各学年の課題を克服し目標を達成することができるよう、支援していきたいと思っています。



お知らせ

## 青少年相談員標語コンクール入賞者

令和3年度「青少年相談員標語コンクール」の、審査結果が届きましたのでお知らせいたします。本校からは、次の2名の作品が入賞しました。おめでとうございます。

佳作「新しい当たり前を 私たちが作っていこう!」 \_\_\_\_\_ さん(3-2)

佳作「家族との ステイホームで 思い出を」 \_\_\_\_\_ さん(3-3)

校報「若松中だより 第29号」をお届けします。ご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください。

( 千葉市立若松中学校 校長：古市 直彦 ☎043-232-6125 )